

次世代を切り拓く溶接・接合技術

大阪大学 大学院 工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻
森 裕章 先生

大阪大学工学部から森先生を迎え、材料と溶接接合について、先生の研究テーマより、

- ・スマートテキスタイルを実現するための低温接合技術の開発
- ・アルミニウムのレーザー溶接 ～その場観察と数値シミュレーション～
- ・次世代エネルギーの実現に向けて ～核融合炉の開発～

の3点について講義していただきました。

冒頭、「材料を征する者は世界を制す！」、秦の始皇帝が中国統一を果たした

のは、鉄器農具の使用による生産力の向上と、その生産力向上に裏付けされた鉄器武器を

使用した強大な軍事力による。優れたものづくりには適切な材料が欠かせない。と、先生の「材料とものづくり」にかける情熱から話が始まり、最先端の研究テーマを紹介しながら、未知の領域に迫っていく研究の楽しさについて、先生のお人柄をしのばせるダイナミックな身振り・手振りで講義していただきました。

また普段、高校の授業ではあまり接しない工学の、実際に使えるもの・役に立つものを作るという側面のお話も新鮮でした。

